

第27回ブラッシュアップ研修会のご案内

日時	場所	講師 & テーマ			
		現役学生	卒業生	卒業生	大学先生
2017年 3月25日 (土)	かながわ労働 プラザ	Robo+ism 2016年度 活動報告	赤外線カメラで診る	流体という得体の知れないものとの係りあい	「サイボーク技術とその福祉 応用」～失われた身体機能を取り戻すために～
	第6,7会議室	NHKロボットコンテスト出場までの活動と今期の成果を報告	いまや赤外線カメラは、ネット通販で数万円で手に入るようになりました。それに伴い活用範囲も広がっています。赤外線カメラを用いた計測時の注意点、主に非破壊検査および状態監視の分野における活用例、さらに現在行われている診断技術の認証制度について紹介させていただきます。	これまでの流体の勉強や現象に関わった経験談や研究内容を講演。外国(ヨーロッパ)の教育や日本人の研究の質を比較討議。	失われた人の身体機能を、機械システムあるいは電気デバイスで代償するいわゆるサイボーク技術は、ここ10年のセンサ・ロボット技術の発展や生体信号処理技術の発展により、目覚ましく進化を遂げている。そこで本公演では、サイボーク技術の研究動向およびこれまで加藤研で取り組んできた筋電義手や手指パワーアシスト装置とその臨床評価について概説する。
	14:15～ 18:00	Robo+ism 鳥海宗太郎	防衛大学校 小笠原永久	防衛大学校 横井嘉文	国立大学法人 横浜国立大学 大学院工学研究院 システムの創生部門 准教授 加藤 龍

講師略歴

小笠原 永久

1993年3月 生産工学科卒業

1993年9月 大学院工学研究科博士前期課程生産工学専攻 中途退学

1993年10月 生産工学科 助手

1999年9月 博士(工学) 横浜国立大学

2000年4月 防衛大学校 助手

2004年8月 米国コロンビア大学客員研究員

2012年4月 防衛大学校 教授 現在に至る

横井 嘉文

横浜国立大学機械工学科卒

横浜国立大学大学院博士課程前期後期生産工学修了

横浜国立大学生産工学科教職員

防衛大学校機械工学科教官

独逸国伯林工大客員教官

加藤 龍

2008年4月 東京大学 大学院工学系研究科 精密機械工学専攻にて博士号を取得(博士(工学))

2008年4月 東京大学 大学院工学系研究科 精密機械工学専攻 特任助教

2009年10月 電気通信大学 大学院情報理工学研究科 助教

2014年4月~現在 横浜国立大学 大学院工学研究院 システムの創生部門 准教授

申し込み方法と会場案内

①氏名 ②学科名・卒業年 名教就美会以外の方は 学部・学科名も追記下さい。③懇親会に 参加 不参加を明記のうえ、名教就美会事務局にメール、又はF a x でお願いたします。

メール : doso-m@ynu.ac.jp Fax : 045-339-3916

研修会参加費 : 500円 (同伴者1名無料) , 学生無料

懇親会参加費 : 名教就美会員2000円, その他3000円, 学生無料 (同伴者1名無料)

